

据置形洋式便器用手すり

トイレエイド据置式 「タテマース」

取扱説明書

保存版
(保証書付)

このたびは「トイレエイド据置式 タテマース」をお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ございます。

【ご使用の前に】

- この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。
- ご使用にあたり、理学療法士・作業療法士など専門家若しくはお買い上げの販売店にご相談いただき、本品を正しくご使用ください。
- 使用前点検
 - ・本品に破れや損傷が無いことを確認してください。



破損したまま使用すると、転倒してけがをする恐れがあります。

もくじ

●事前に確認してください・・・2

- ・梱包品の確認・・・3
- ・各部名称・・・3
- ・商品の仕様・・・4
- ・商品寸法・・・4

●安全上のご注意・・・5～8

●設置する前に

- ・搬入経路の確認・・・9
- ・すべり止めベースシートの設置・・・9

●手すり（支柱）の位置確認をするために

- ・支柱を台座ベースに仮止めします・・・10
- ・台座ベースをトイレ内に仮設置します・・・11
- ・転倒防止バーの位置確認をします・・・11
- ・手すり（支柱）の位置確認をします・・・12

●本体を組み立てます

- ・台座ベースに支柱を固定します・・・13
- ・台座ベースに転倒防止バーを固定します・・・13
- ・手すりを支柱に固定します・・・14
- ・撥水台座カバーを台座ベースに吸着させます・・・14

●最終チェック

- ・最終確認・・・15
- ・毎回の事前確認・・・15

●お手入れします

- ・台座ベース・手すりのお手入れ・・・16
- ・すべり止めベースシートのお手入れ・・・16
- ・撥水台座カバーのお手入れ・・・16

●MEMO・・・17～18

●保証とアフターサービス・・・19

必ず事前に確認してください。

使用できる環境であるかどうか？必ずご確認ください。



注意

必ずご確認ください。

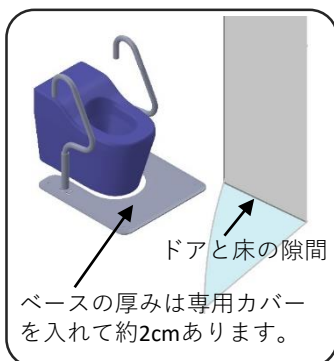
搬入経路を確認してください。

予め、台座ベースに支柱を取り付けた状態で搬入することをお勧めします。設置する前にトイレのドアの寸法を確認してください。

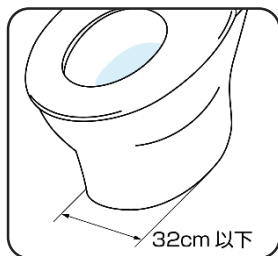
トイレのドアの寸法（搬入口）が台座ベース幅（66cm）より狭い場合は、製品を傾けたり、回転させたりしながら搬入してください。

内開きのトイレに設置するときは、ドアと手すりとの干渉や、ドアと床の隙間が台座（専用カバーを含む）に干渉せずに設置が可能なかどうか確認してください。

■ドアや製品が破損する原因になります。



洋式便器の床面部分の幅が32cm以下であることを確認してください。

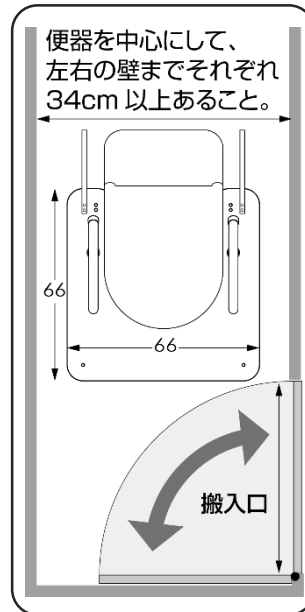


設置可能なトイレのスペース

〔前方〕 洋式便器の床面の先端部分から正面の壁まで29cm以上空いていること。

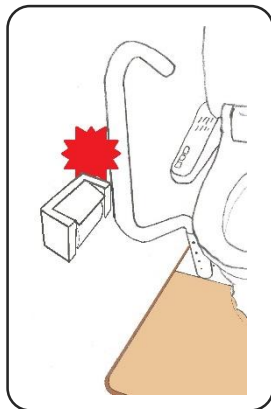
〔側方〕 便器を中心にして、左右の壁までそれぞれ34cm以上空いていること。

すべり止めベースシートを設置するため68cm四方のスペースを確保できること。



ペーパーホルダーや温水洗浄便座の操作部が手すりに当たらないように手すり高さや位置を確認して設置する必要があります。立ち上がりが最も適切にできる位置で、設置が可能なかどうか確認してください。

■ペーパーホルダーや製品が破損したり、手足をはさみ、けがの原因になります。



洋式便器の前に設置してください。

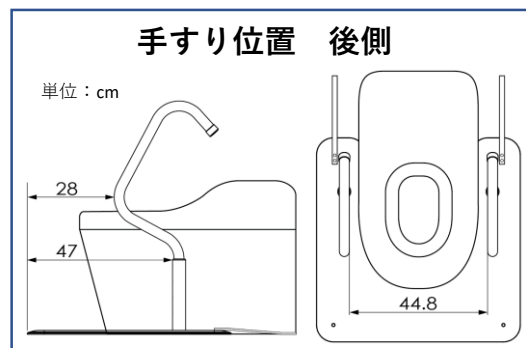
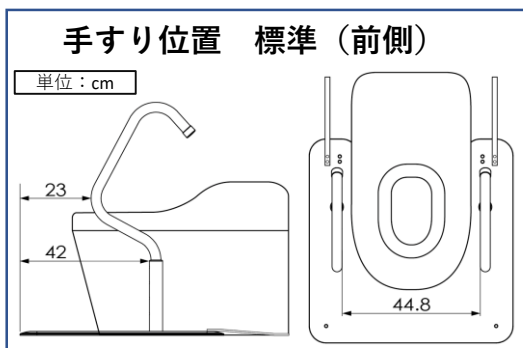
■和式便器や簡易設置型洋式便器、男性用小便器には設置できません。



塩ビクッションフロアのような比較的やわらかい床面に設置する際は、床面に設置あとが発生する可能性があります。事前に利用者及び家族の了承を確認してください。

手すりの右側と左側で前後の位置や高さを変えて設置することができます。利用者に十分適合しているかどうか確認してください。

■設置する前に事前に確認してください。



梱包品の確認 各部名称

梱包品の確認



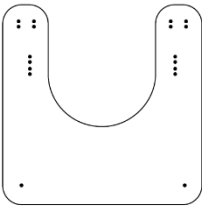
完成図

総重量 / 15kg

梱包サイズ / 72×71×6.5cm

梱包(1/2)

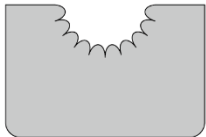
①台座ベース



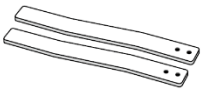
⑪すべり止めベースシート
(専用取扱説明書封入)



⑫撥水台座カバー
(専用取扱説明書封入)



⑧転倒防止バー 2本



⑩転倒防止バー用
すべり止めパット 2枚



⑨転倒防止バー
固定用ボルト
M8×15mm 4本
※六角レンチ4mmを使用します



取扱説明書

総重量 / 5.2kg

梱包サイズ / 64×40×8.5cm

梱包(2/2)

②支柱 2本



⑤手すり固定用ネジ
M6×33mm 4本
※六角レンチ3mmを使用します



③支柱固定用
スプリングワッシャー 4枚



⑥手すり固定用ネジ
M6×37mm 2本
※六角レンチ3mmを使用します



④支柱固定用ボルト
M8×25mm 4本
※六角レンチ4mmを使用します

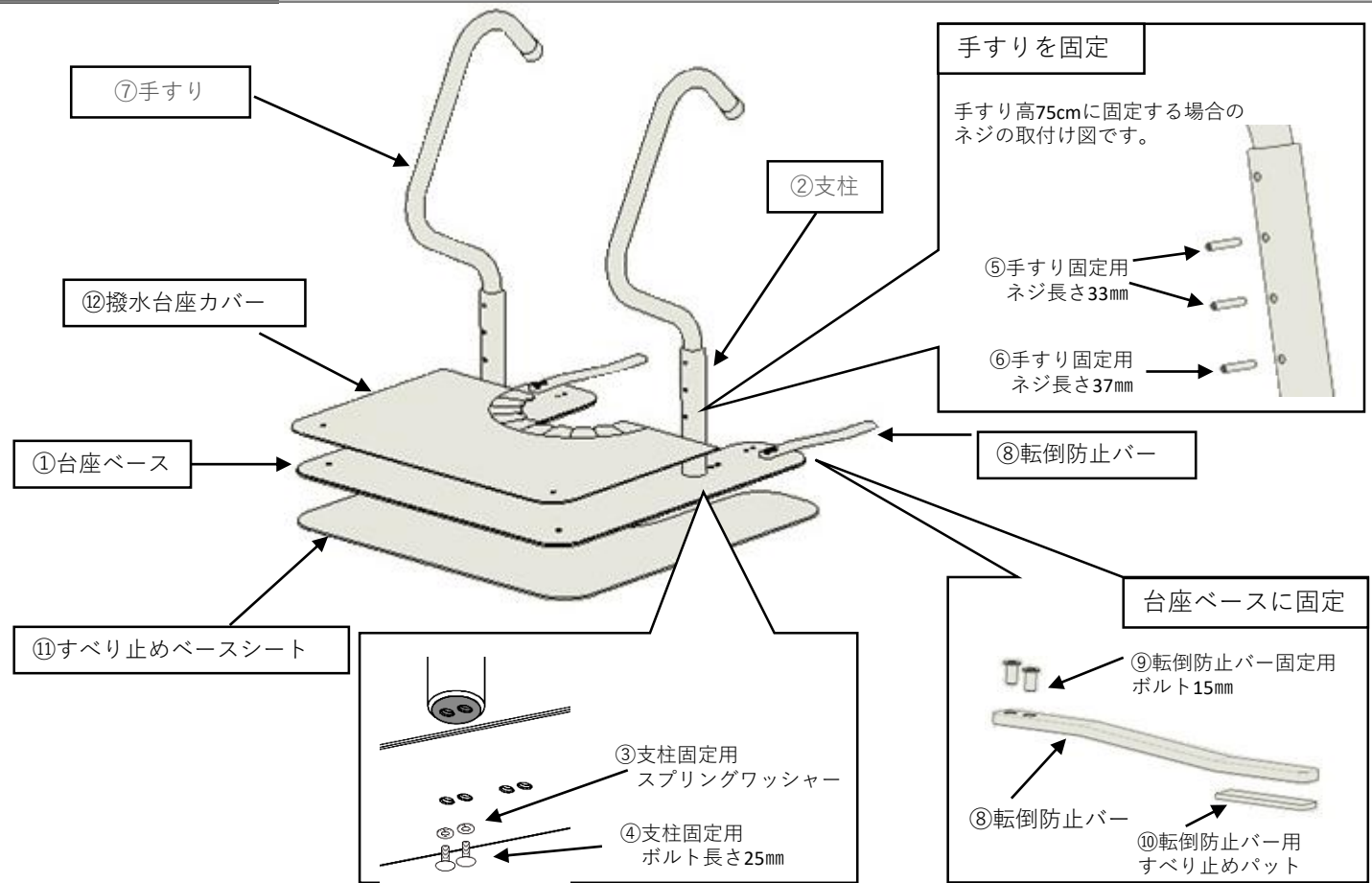


取り付け工具 (六角レンチ)
3mm・4mm 各1本



⑦手すり 2本

各部名称

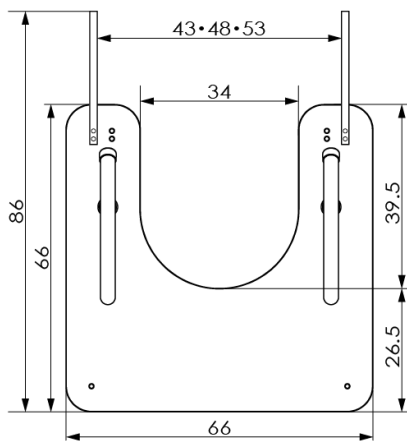


商品の仕様 寸法図

仕様

品名	トイレエイド据置式「タテマース」	
鋼製部材	部品名	材質
	台座ベース	スチール
	支柱	スチール
	手すり	ステンレス 塩化ビニール樹脂コーティング パイプ径32mm
付属品	転倒防止バー	スチール
	すべり止めベースシート	発泡EVA、天然ゼオライト、セシオン (68×68cm/174g)
	転倒防止バー用すべり止めパット	発泡EVA、天然ゼオライト、セシオン (2.2×7.8cm/0.7g)
寸法	撥水台座カバー	表：ポリエステル100% 裏：アクリル樹脂（カテキン入り） (66×42cm/112g)
	重量	17.5kg（すべり止めベースシート+撥水台座カバーを除く）
生産国	日本	

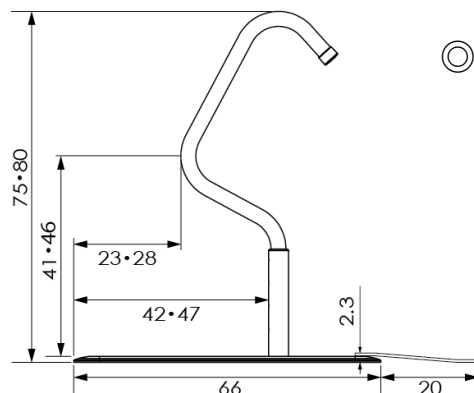
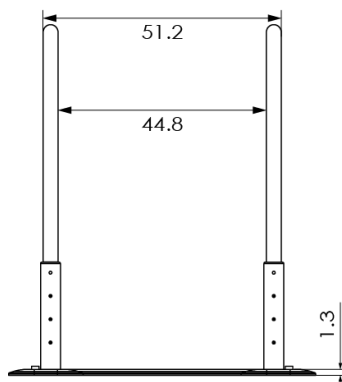
商品寸法



単位：cm

◎手すり高さ
：全高 75cm・80cm
（2段階調整）

◎手すり前後調整
（台座ベース前方～支柱）
：42cm・47cm（2段階調整）



◎転倒防止バー取付時の内寸幅
：43cm・48cm・53cm
（3段階調整）

安全にご使用いただくために ※必ずお読みください。



警告

誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容についてご説明します。

必ず行ってください。

毎回ご使用前に必ず製品にガタつきがないか確認してから使用してください。

■転倒やけがの原因になります。



使用中にゆるみやガタつきが発生した場合は、ただちに締め直ししてください。

締め直しをしても改善しない場合は、使用を中止して必ずお買い上げの販売店または貸与事業所に相談してください。

■転倒やけがの原因になります。

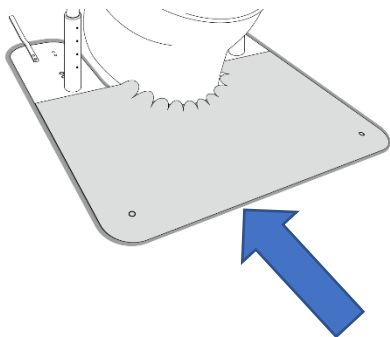
使用するときには、安定性や利用者の身体状況を確認してから使用してください。

■転倒やけがの原因になります。

- ・利用者の身体状況によって、手すりの高さや、設置する位置を合わせてください。
- ・利用者が自分の身体で十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添ってください。

台座に足を乗せるときや杖をご使用のときは、床との段差や撥水台座カバーのめくれに注意してください。

■つまずきによる転倒やけがの原因になります。



段差やカバーのめくれに注意

ぬれた状態の手すりは滑りやすくなるので注意してください。

■転倒やけがの原因になります。

便器まわりの汚れを防ぐために付属の撥水台座カバーを台座ベースの表面に吸着して使用してください。

撥水台座カバーを使用しない場合や専用カバー以外を使用したり、複数枚のカバーを重ねて使用すると、台座ベースへの尿臭の染み付きやカバーのめくれ・滑りによる転倒やけがの原因になります。

台座が濡れている場合や、靴下やスリッパを履いて使用する場合は、滑らないよう注意してください。

■転倒やけがの原因になります。

安全にご使用いただくために ※必ずお読みください。



警告

誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容についてご説明します。

絶対に行わないでください。

予測できない行動をとる利用者や、自力で危険な状態を回避することが難しい利用者には使用しないでください。

利用者の心身状態や利用環境によって、誤って頭や手足、体の一部をぶつけて転倒する可能性があり、場合によっては生命にかかわる事故につながるおそれがあります。
十分なモニタリングとフィッティングをお願いいたします。

手すりを台座に対して水平に力を加えたり、勢いよく力を加えるなど台座が浮き上がるような使用をしないでください。

固定式ではないため転倒やけがの原因になります。また、浮き上がった台座が便器や床面に当たり破損する原因になります。台座の上に乗るまでは、手すりを床面に押さえつけるように力を加えて使用してください。



手すりに腰かけたり、踏み台にしたりしないでください。

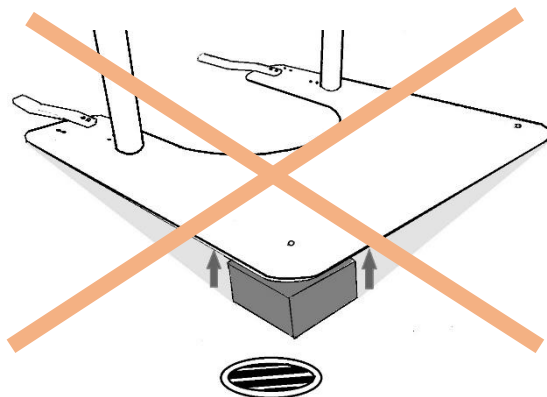
■転倒やけがの原因になります。



平らで水平な場所に設置してください。

以下の床面には設置しないでください。

- ・ 著しい凹凸がある床面
(小さい石のようなタイルが埋め込まれたトイレ)
 - ・ 著しい傾斜がある床面
 - ・ 滑りやすい床面
 - ・ たわむほど柔らかい床面
- 転倒やけが、床面の破損の原因になります。



子ども、幼児を遊ばせるなど、トイレで使用する据え置き手すり以外の用途では使用しないでください。

■転倒やけがの原因になります。

商品梱包用のポリ袋は幼児の手が届くところに置かないでください。

■幼児がかぶると窒息するおそれがあります。

安全にご使用いただくために ※必ずお読みください。



警告

誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容についてご説明します。

絶対に行わないでください。

改造をしてはいけません。
また、修理技術者以外の方は、分解したり修理したりしないでください。
■正常にはたらかず、けがの原因になります。



台座ベースの上には撥水台座カバー以外は何も載せないでください。
■載せたものでつまずいたり、滑って転倒する原因になります。

体重が100kgを超える方は使用しないでください。
■本体が破損し、転倒やけがの原因になります。

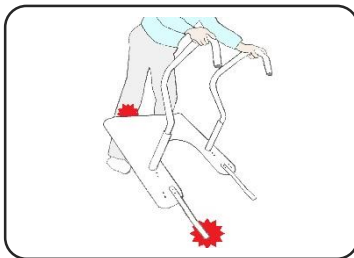
誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。



注意

必ず行ってください。

重量が重いので、持ち運びの際、足に落下させたり、すねにぶつけないように注意してください。
■けがの原因になります。



定期的に各部位に破損などがないか確認してください。



使用する際は十分な明るさを確保してください。
■夜間電気をつけずに暗い所で使用するとつまずいたり体をぶつける危険があります。

撥水台座カバー裏面のフィルムを剥がす時は剥がし残しがないようにしてください。
■フィルムの剥がし残しがあると撥水台座カバーがベースに十分吸着せず、カバーの浮き上がりやめくれ上がりによる、つまずきや転倒の原因になります。

高さ調節ネジは、付属の六角レンチ（3mm）を使用してゆるみのないようにしてください。

製品を引きずって移動しないでください。
■床面を傷つける可能性があります。またタイル敷きのようない固い床面に設置した状態で製品を引きずると、台座のコーティングが破損する原因になります。



湿気の多い場所で使用しないでください。
■カビ、サビの原因になります。



警告

絶対にしないでください。

●お手入れ・保管・設置時の注意

以下の行為を行うと、製品の変色や劣化の原因になります。

お手入れにおいて次にあげるものは使用しないでください。

- ・シンナー ・クレゾール
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

■製品の変色や劣化、破損の原因になります。

消毒に、オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用しないでください。

■製品が破損する原因になります。



製品に重量物を載せたり、手すりに物をかぶせたりしないでください。

■製品の変形や、変色の原因になります。

近くに火気がある場所には設置しないでください。

■火災・変形・変色などが起こり、設置場所によっては転倒やけがの原因になります。

湿気の多い場所で保管しないでください。

■カビ、サビの原因になります。

屋外に放置したり、直射日光に長時間当てたりしないでください。

■変色や劣化の原因になります。

高温環境下（60度超）に長時間置かないでください。

■変色や劣化の原因になります。

設置する前に

① 搬入経路の確認

■設置する前にトイレのドアの寸法を確認してください。

トイレのドアの寸法（搬入口）が台座ベース（幅66cm）の寸法より狭い場合は、製品を傾けたり、回転させたりしながら搬入してください。

内開きのトイレに設置するときは、ドアと手すりの干渉や、ドアの下と台座（専用マット含む）の干渉を確認して設置してください。

（トイレの入口が66cm以上あれば、製品を回転させることなく正面から設置できます）

※予め、支柱を取り付けてからトイレ内に搬入することをお勧めします。ただし、利用者に適合しない場合は、再度、トイレ内から取り出して、取り付け場所を変更してください。

■設置場所の清掃

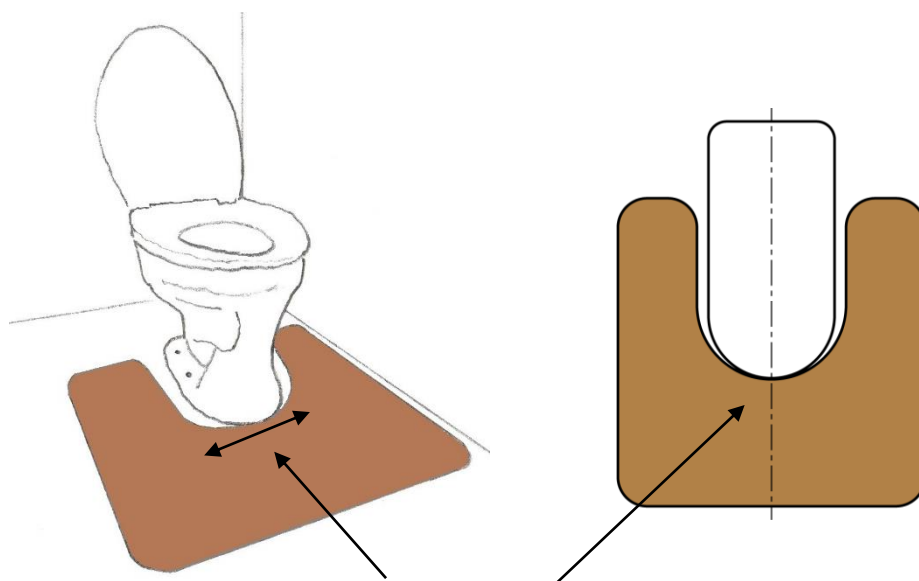
設置場所の床の汚れを、雑巾などで取り除いてください。

② すべり止めベースシートの設置

■設置するトイレの床面にすべり止めベースシートを設置します。

設置するトイレの床面にすべり止めベースシートを必ず敷いてください。

くりぬき部分の中央部が便器の先端中央部に合わせて設置してください。



くりぬき部分を、便器の先端中央部に合わせてください。

手すり（支柱）の位置確認をするために

■支柱を台座ベースに仮止めします。

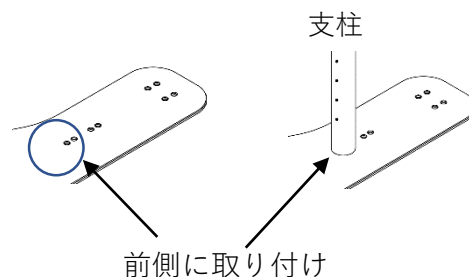
手すりの位置確認のために支柱を台座ベースに仮止めします。

※予め、支柱を台座ベースに取り付けてからトイレ内に搬入することをお勧めします。

作業できるスペースにて、台座ベースに支柱を取り付けます。

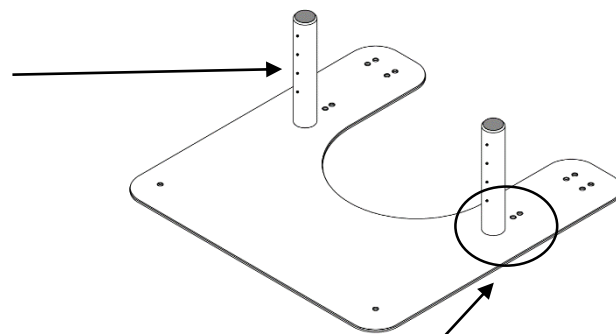
支柱は前後の設定したい位置に合わせて取り付けができます。

まず前側に取り付けて確認してください



【重要】

支柱は、手すり高さ調整ネジの取り付け穴が**必ず前方**にくるように取り付けてください。ネジ穴が後方になると手すりが取り付けできません。

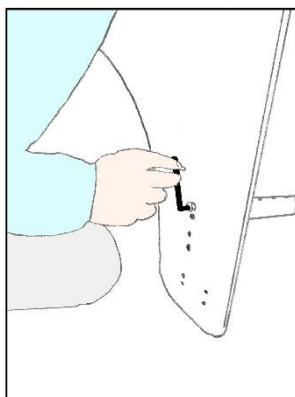
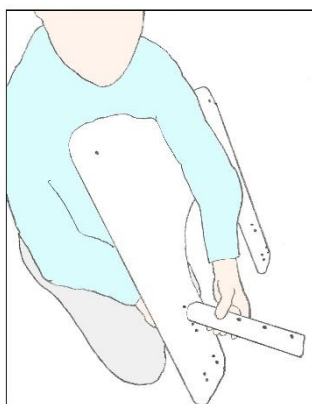
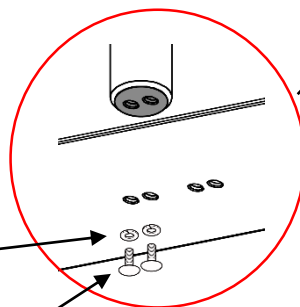


付属の支柱固定用ボルトを用いて支柱を台座ベースに取り付けてください。

支柱固定用ボルトは付属の六角レンチ（4mm）で各支柱を2本のボルトでしっかり締め付けてください。

③支柱固定用
スプリングワッシャー

④支柱固定用
ボルト長さ25mm



■台座ベースをトイレ内に仮設置します。

すでに設置しているすべり止めベースシート（P.9参照）の上に台座ベースを設置します。

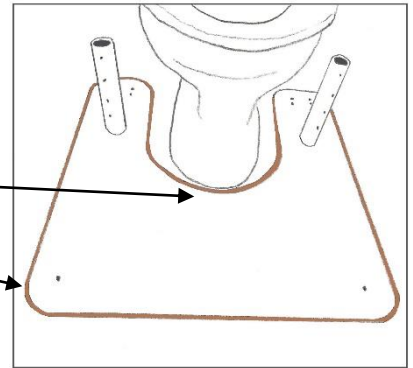
※台座ベースが便器に接触しないように、便器前方より約1cmほど空けて設置してください。
接触させると便器や製品が破損することがあります。

台座ベースに支柱を仮止めした状態で、一度、トイレ内に仮設置します。

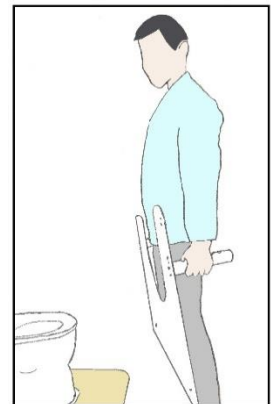
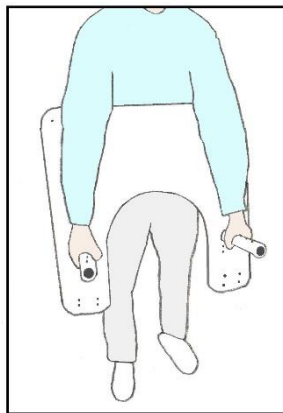
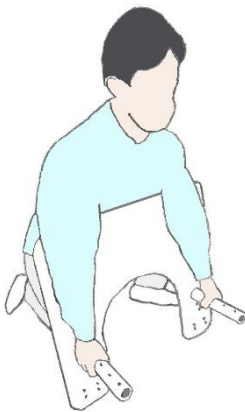


すべり止めベースシート

すべり止めベースシートが
台座ベースより概ね1cm
ほど出るくらいが目安です。

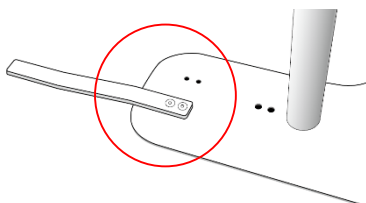


重量が重いので、持ち運びの際、足に落下させたり、すねにぶつけないように注意してください。
■けがの原因になります。



■転倒防止バーの位置確認をします。

タンクや配管などを考慮して、転倒防止バーを外側、若しくは内側のどちらに取り付ければよいのかを確認してください。【確認1】



外側に取り付けた場合



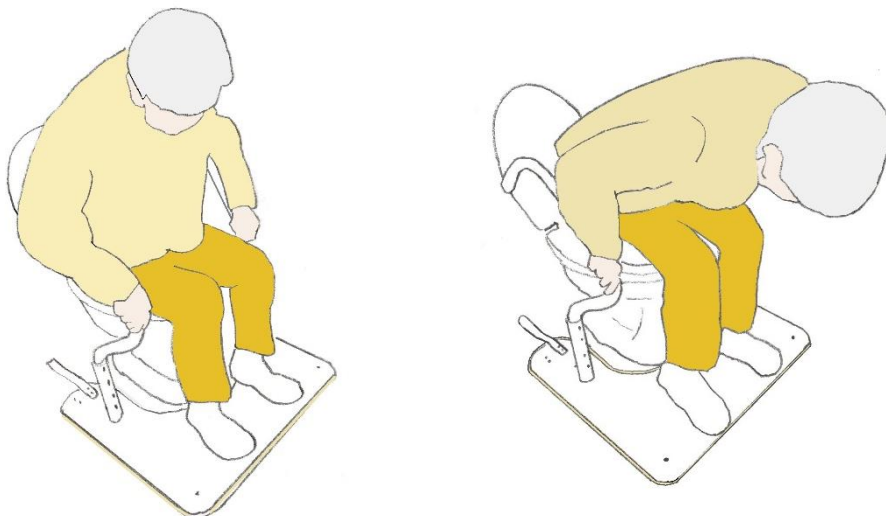
内側に取り付けた場合

■手すり（支柱）の位置を確認します。

仮置きした状態で、手すりを支柱に差し込んで、下記の確認を行ってください。

- ・利用者に立ち上がりの際、前側の設置で良いか、若しくは後側に取り付けた方が良いのかを確認してください。

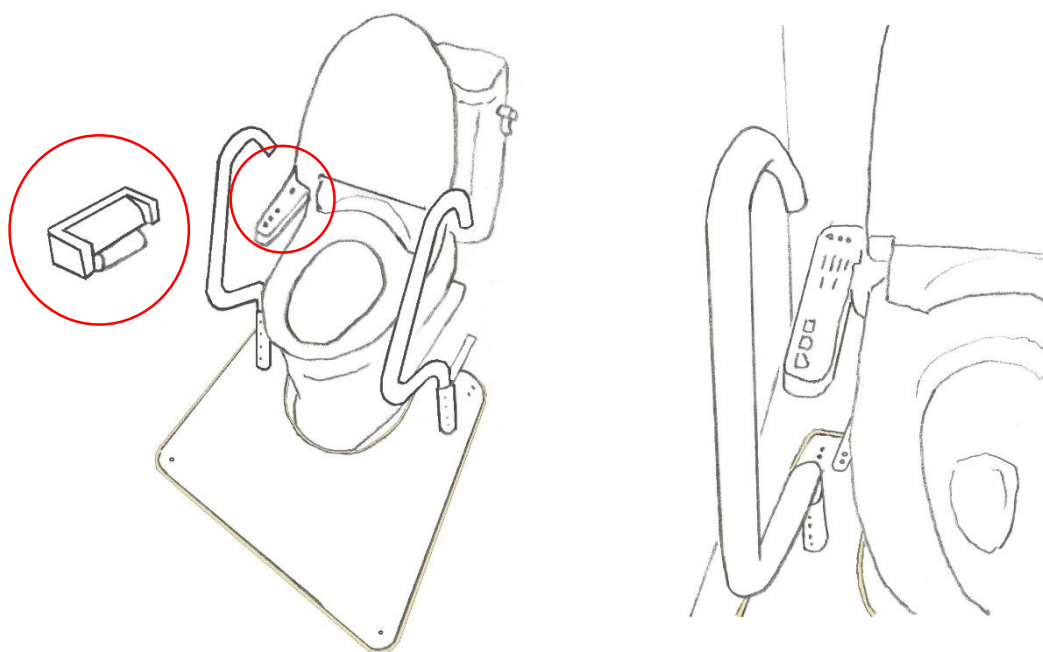
【確認2】・・・前後の位置確認



※前側に取り付けている支柱に手すりを差し込んで確認してください。

後ろ側に手すりを設置して試す場合は、一旦、作業スペースに台座ベースを戻し、支柱を後ろ側に付け替えてから手すりを差し込んでお試しください。

- ・その際、温水洗浄便座の操作盤、トイレットペーパーホルダーが邪魔にならないかどうか再確認してください。【確認3】



本体を組み立てます

■台座ベースに支柱を固定します。

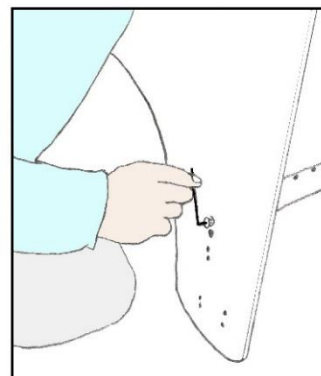
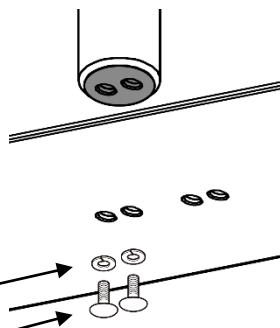
仮設置した台座ベースを一旦、トイレ内から作業スペースに戻し下記の作業を行います。

- ・前項、【確認2】・【確認3】で決定した位置に、支柱をしっかりと固定します。

付属の支柱固定用ボルトを用いて支柱を台座ベースに取り付けてください。
支柱固定用ボルトは付属の六角レンチ（4mm）で各支柱を2本のボルトでしっかりと締め付けてください。

③支柱固定用スプリングワッシャー

④支柱固定用ボルト長さ25mm

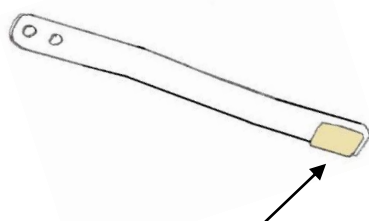


■台座ベースに転倒防止バーを固定します。

- ・【確認1】で決定した位置に転倒防止バーをしっかりと固定してください。【P.11参照】

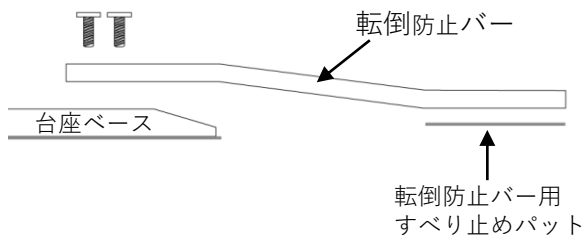
付属の転倒防止バー用すべり止めパットの剥離紙をはがして、転倒防止バーの底部に貼り付けてください。

転倒防止バー



剥離紙をはがして、転倒防止バー用すべり止めパットを貼り付けます

転倒防止バー固定用ボルト15mm
で台座ベースに取り付けます。

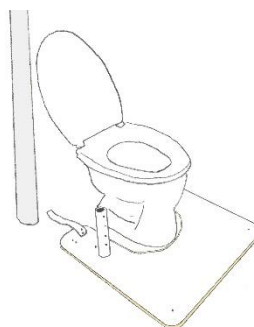


転倒防止バーが床に接触する部分に貼り付けてください

■支柱と転倒防止バーを固定した台座ベースをトイレ内に搬入・設置します。

支柱と転倒防止バーを固定した台座ベースを、予め敷いているすべり止めベースシートの上に設置します。すべり止めベースシートの前後左右の端が台座ベースより1cmほど出るくらいに設置します。【P.11参照】

ベースは重たいので、持ち運ぶ際に脛などに当たらないように気をつけて搬入してください。
トイレに搬入する際は、便器に当たらないように慎重に設置してください。



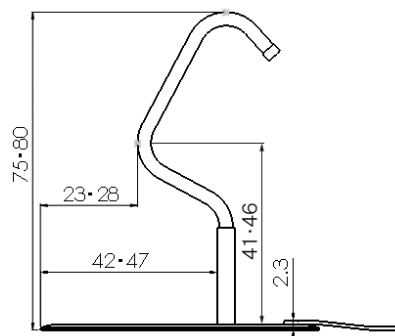
■手すりを支柱に固定します。

手すりを支柱に取り付けます。

利用者の立ち上がりやすい高さに2段階で設置が可能です。

床からの高さ ① 手すり先端部高 41 cm、全高 75 cm

② 手すり先端部高 46 cm、全高 80 cm



●①の高さに設置する場合

長い方の手すり固定用ネジ(長さ37mm)を一番下の穴に入れ六角レンチ (3 mm) でしっかりと締め込みます。

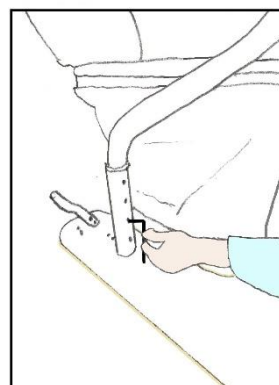
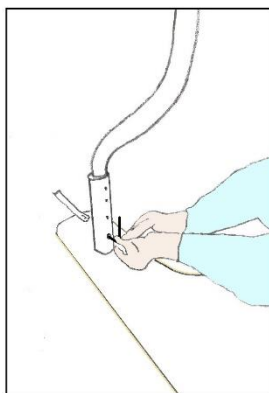
●②の高さに設置する場合

長い方の手すり固定用ネジ(長さ37mm)を下から2番目の穴に入れ、六角レンチ(3 mm) でしっかりと締め込みます。

そして、短い方の手すり固定用ネジ(長さ33mm)を

①の場合は、下から2番目と3番目の穴に、

②の場合は、下から3番目と4番目の穴に緩みのないように六角レンチ (3 mm) でしっかりと締め込み固定します

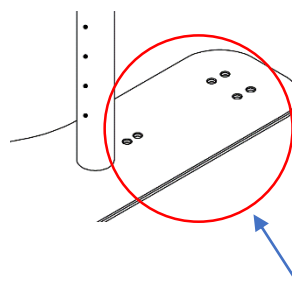
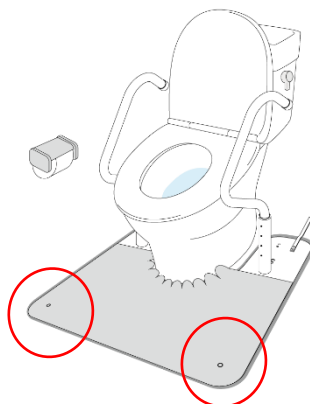


■撥水台座カバーを台座ベースに吸着させます。

撥水台座カバーの裏面のフィルムを剥がし、台座ベースに吸着させます。カバーとベースの前方左右2か所の穴に合わせて吸着させてください。特に前部分においてはめくれないように十分に吸着してください。(つまづきの原因になります)

●前方左右2か所の穴は住宅改修として固定するビスを打つための穴です。

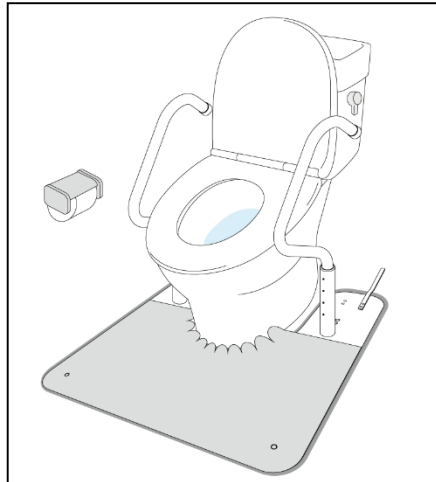
(後方にビスを打つ場合は、台座ベースの空いている穴をご利用ください。)



後ろ側をビスで固定する場合は、空いている穴をご利用ください

最終チェック

- ・各取り付け部品が、しっかりと固定されているかどうか確認してください
- ・撥水台座カバーが、しっかりと吸着されているかどうか確認してください
- ・温水洗浄便座の操作盤やトイレットペーパーホルダーが邪魔にならないことを確認してください



■最終確認

- ☐ トイレのドアの開閉（内開き）
- ☐ 利用者の出入り動作
- ☐ 衣服を下げる動作
- ☐ 手すりをつたっての座り込み
- ☐ 温水洗浄便座の操作
- ☐ トイレットペーパーの扱い
- ☐ 衣服を上げる動作
- ☐ 手すりをつかった立ち上がり
- ☐ 頭部を壁にぶつけないか？
- ☐ ドアの開閉

■毎回の事前確認

■毎回ご使用前に必ず製品にガタつきがないか確認してから使用してください。
利用者自身で確認が困難な場合はご家族や介助される方が事前確認してください。

- ①台座に乗った状態で手すりをつかみ、前後左右にかるくゆらして、ガタつかないか確認してください。
- ②手すりがガタつくようなら、「台座ベースに支柱を固定します」【P.13参照】及び「手すりを支柱に固定します」【P.14】をご参照の上、再度しめ直しをしてください。



警告

しめ直しをしてもガタつきが改善しない場合は使用を中止して、必ずお買い上げの販売店、または貸与事業所に相談してください。

■転倒やけがの原因になります。

■台座ベース・手すりのお手入れ

中性洗剤をうすめて柔らかいスポンジ・布に含ませ拭き取ってください。
洗剤が残らない様に水拭きし、陰干し、もしくは乾いた布で乾拭きしてください。



注意

酸性洗剤・アルカリ性洗剤・塩素系洗剤などは使用しないでください。
シンナー・グレゾールなどの揮発性薬品は使用しないでください
たわし・磨き粉・研磨剤入りスポンジなど製品を傷つける物は使用しないでください。
直射日光に長時間当てて乾かさしないでください（紫外線による劣化や変色の原因になります）

■すべり止めベースシートのお手入れ



注意

台座ベース+手すりを動かす場合、体に当たるとけがをすることがあります。
また、便器に当たると便器が損傷することがありますので、十分に気を付けて動かしてください。

- ①中性洗剤を使って柔らかい素材で清拭し、水で流し乾燥させてください。
・①の方法が難しければ②でお手入れしてください。
- ②中性洗剤を水に溶かし柔らかい素材に染み込ませ固く絞って拭き取ってください。
洗剤が残らないようにきれいな水を柔らかい素材に浸し、固く絞って拭き取ってください。
- ③タワシ等のとがったブラシを使用しますと傷つきますので注意してください。



■撥水台座カバーのお手入れ



注意

- 撥水加工は、防水仕様ではありませんので、長時間放置したり、使用状況によっては水が浸み込む恐れがあります。濡れたときは早めに拭きとってください。
- 撥水台座カバーを剥がした後、ベース面がすべりやすくなる場合がありますので、その場合は中性洗剤をうすめて柔らかい素材に浸し拭きとってください。
（裏面の吸着部が台座ベースに付着したときは、お湯に浸した柔らかい素材で拭きとってください）
- 寒くなると（5度以下）吸着力が弱くなる場合があります。
- 火のそばや高温になる場所には置かないでください。
- 素材の特性上、洗濯後は多少縮む恐れがあります。

お洗濯方法



- 液温は30℃以下で、洗濯機の弱水流で洗ってください。
- 洗濯ネットに入れて洗ってください。

乾燥機

使用できません。

ドラム式洗濯機

ドラム式洗濯機でもお洗濯していただけますが、シワ・形くずれ・縮みの原因となりますのでやわらかモード（手洗いモード）に設定して、ネットに入れて洗ってください。

洗剤について

植物性石けん・固形石けん・純石けんをご使用されてのお洗濯の場合は、すすぎをしっかりとってください。
また、漂白剤および柔軟剤は使用しないでください。

お洗濯後は十分に乾燥させてからお使いください。水分を含んでいますと裏面の吸着部分が剥離することがあります。

MEMO

販売店の担当者や専門家からの注意事項、連絡先などご自由にご記載ください。

MEMO

販売店の担当者や専門家からの注意事項、連絡先などご自由にご記載ください。

※下記の保証内容は商品をご購入頂いたお客様向けのものです。

レンタル（貸与）でご利用されたお客様はサービスを受けた福祉用具貸与事業所へお問い合わせください。

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、製造販売元の株式会社ウェルファンにご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) すべり止めベースシート、撥水台座カバー、ボルトなど消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
 なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年	月	日
保証期間	お買い上げ日より1年		
お客様	ご住所 〒		
	ご芳名	T E L	
★販売店	ご住所 〒		
	店名	T E L	

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
 もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

製造販売元



介護用品・福祉用具の流通にイノベーションを

株式会社 ウェルファン

〒572-0085 大阪府寝屋川市香里新町28番32号
 TEL050-2018-0954 FAX072-832-5412